

“平成 21 年新年度を迎えて”

新鷹の台第一自治会
会長 竹 田 功



自然のうつろいは確実に営まれ今年も、鷹の台の森に、柏井の里に萌いずる新緑の季節がやってまいりました。

木々を渡って鶯が啼き山鳩がメロディを奏でて朝が開ける、風で揺れる木の葉を通して陽射しが窓辺に届く、この様な穏やかな静かな町、これが私たちの町です。

この大地を私たちは大切に守り、地域に住む全員が幸せを感じ、生きいきと住める安全で安心な町づくりを、ここに住む人々が協力して作らなければなりません。

4月5日(日)に第42回定期総会を行い平成21年度の活動計画を決定いたしました。

本年度も昨年度に引続き当自治会の積み上げてきた歴史を重んじ、その上に立って社会の変化に対応しつつ、住み良い地域づくりを目指して活動を致します。

それは、福祉問題への取組みの強化、『あいあい生活支援活動実施』『災害時等の要支援者への対応・声かけ運動の実施』『敬老のつどいへの参加率の向上』『学童児童の事故防止・防犯パトロール強化』

自治会会員の相互扶助・親睦の強化推進 『町会行事への積極的参加』『各種ボランティアへの参加』『各班活動の参加・各クラブ同好会活動への参加』

次世代への継続性のある自治会活動の推進 『不慮の災害・緊急時に役立つ自治会、防災会』『自主防災組織・防災会、企画広報委員会(2グループ)、運営推進委員会(4グループ)のそれぞれの重点実施計画の実行』

具体的には、第42回定期総会議案書に記載されています。これを確実に実施して成果を挙げることです。

この目標達成の為に、本年度役員・委員一同一丸となって懸命に頑張っております。会員の皆様には何卒、自治会の活動に倍旧のご支援ご協力を心よりお願い致します。おわりに会員各位のますますのご壮健とご多幸を祈念申し上げご挨拶と致します。

平成 21 年 4 月 記

〔註〕次ページは平成 21 年度役員・顧問・相談役の名簿です。

平成 21 年度役員・顧問・相談役

| 役 職 | 氏 名 | 班 | 役 職 | 氏 名 | 班 |
|------|-------|----|-----|-------|----|
| 会 長 | 竹田 功 | 9 | 班役員 | 河野 清美 | 2 |
| 副会長 | 小嶋キヨ子 | 6 | " | 佐藤 良平 | 3 |
| 補佐 | 高橋 静子 | 6 | " | 今田 恵子 | 3 |
| 副会長 | 関 俊朗 | 11 | " | 遠藤 博子 | 5 |
| 補佐 | 真藤ゆき子 | 8 | " | 金田 了子 | 5 |
| 会 計 | 須田 慶子 | 9 | " | 小嶋キヨ子 | 6 |
| 補佐 | 権田 利枝 | 7 | " | 高橋 静子 | 6 |
| 会計監査 | 榊 信 | 9 | " | 権田 利枝 | 7 |
| 書 記 | 遠藤 博子 | 5 | " | 堀越 昌子 | 7 |
| 補佐 | 金田 了子 | 5 | " | 真藤ゆき子 | 8 |
| 総 務 | 中村 宏之 | 9 | " | 須田 慶子 | 9 |
| 顧 問 | 丸山貞司呂 | 9 | " | 中村 宏之 | 9 |
| 相談役 | 高村南美子 | 5 | " | 波多野鉄男 | 10 |
| 班役員 | 佐藤 千絵 | 1 | " | 小倉 吾吉 | 10 |
| " | 稲毛奈津子 | 1 | " | 関 俊朗 | 11 |
| " | 村田 泰一 | 2 | | | |

活動実行委員

〔企画広報委員会〕 委員長 竹田 *印は、グループリーダーを示す

| | |
|------------------|----------------------|
| 1. 企画広報グループ | * 境 丸山 福田 須田 高橋 遠藤 |
| 2. 自治会 HP 運営グループ | * 丸山 境 椎名 高村 興水 関 上原 |

〔運営推進委員会〕 委員長 竹田 副委員長 小嶋 関

| | |
|----------------------|--|
| 1. イベント担当(地域活性化)グループ | * 小嶋 清水 大崎 高橋 榊 瀧澤 白坂 須田 村田 田口 中村 佐藤千 |
| 2. 環境美化担当グループ | * 南保 佐藤良 加賀 堂岸 小笠原 河野 金田 片岡 常任ボランティア |
| 3. 福祉担当グループ | * 真藤 宍戸 蔵園 植草 権田 波多野 田口 今田 かしの木子ども会 |
| 4. 防犯交通担当グループ | * 関 稲井田 由田 稲毛 堀越 小倉吾 |

〔集会所運営委員会〕 委員長 竹田

集会所運営グループ

* 佐藤健 中村 小嶋 高橋 真藤